

▶ ご旅行条件（要約）

● 募集型企画旅行契約

この旅行は㈱タビーズ（以下「当社」）が企画・実施する旅行であり、この旅行に参加するお客様は当社と募集型企画旅行契約（以下「旅行契約」）を締結し、㈱ユーラストラベルが問合せ・申込みを受け付けます。条件は下記他、別途旅行条件書（全文）、出発前にお渡しする最終旅行日程表＝確定書面及び当社旅行業約款募集型企画旅行契約の部によります。

● 旅行条件・旅行代金の基準

この旅行条件は2016年4月1日を基準としています。また、この旅行代金は2016年4月1日現在の有効なものとして公示されている運賃・規則、又は2016年4月1日現在認可申請中の航空運賃・適用規則を基準として算出しています。

● 旅行契約の解除

最少催行人数に達しなかった場合、旅行を中止することがあります。この場合は、出発の23日前（ピーク時は33日前）迄にお知らせします。

● 取消料

旅行契約成立後、お客様の都合で契約を解除されるときは、下記の金額を取消料として申し受けます（お一人様）。

契約解除の日	取消料
旅行開始日の前日から起算して遡って40日目にあたる日以降～31日目【ピーク時】	旅行代金の10%
4/27～5/6,7/20～8/31,12/20～1/7に開始する旅行	
旅行開始日の前日から起算して遡って30日目にあたる日以降	旅行代金の20%
旅行開始日の前々日以降	旅行代金の50%
旅行開始後の解除または無連絡不参加	旅行代金の100%

※オプション・ツアー代金も上記取消料に準じます。
※査証（ビザ）取得実費代金、渡航手続き料は、そのまま申し受けます。

▶ ご旅行要項

● 旅行代金に含まれるもの（一部例示）

- ・航空運賃：旅程に表記した区間の個人包括旅行運賃
- ・宿泊料金：2人部屋基準、税・サービス料
- ・食事代：旅程に表記のもの
- ・空港、駅～ホテル間の送迎車料金
- ・添乗員同行の経費（同行と明示した場合）
- ・鉄道運賃（旅程に明示したもの）
- ・旅程に明示した市内（郊外）見学のガイド料、入場料、チップ

● 旅行代金に含まれないもの（一部例示）

- ・旅程以外に行動される場合の交通費、宿泊料、飲食費等
- ・渡航手続き費用：旅券印紙代（新規に申請される場合）
- ・渡航手続き料：出入国記録等書類作成費用、査証（ビザ）取得実費・手数料
- ・超過手荷物料金：規定の重量・大きさ・個数を超える分
- ・個人的費用：電話、電報、FAX、クリーニング代、追加飲食費用
- ・お一人部屋追加料金（相部屋の方がいない場合も同様）
- ・空港施設使用料、航空保険料および保安料
- ・訪問国入国税、燃油特別付加運賃
- ・日本国内の交通費、前泊の費用、ポーター
- ・任意の海外旅行傷害保険料、オプション・ツアー料金

● 時間帯の目安

およそ以下の通りです。航空機、バス等の移動時刻をもとにした目安です。実際の時刻とは異なる場合がありますので、予めご了承ください。

早朝	朝	午前	午後	夕刻	夜	深夜
04:00	06:00	08:00	12:00	17:00	19:00	23:00
						04:00

※当パンフレット掲載の写真はすべてイメージです。

“いい旅” 育てて55年 東京都知事登録旅行業 第3-6973号 日本旅行業協会正会員 株式会社ユーラストラベル 総合旅行業取扱管理者：榊原晋治

問合せ 申込先 **ユーラスツアーズ** ☎ 03-6453-6633 FAX 03-6453-6630

●メール：tokyo@euras.co.jp ●ホームページ：http://www.euras.co.jp

〒108-0014 東京都港区芝 5-13-18 いちご三田ビル 9階 ●営業時間：月～金曜日/09:30～17:30（休業日：土・日曜・祭日）

旅行企画・実施 観光庁長官登録旅行業第1906号 日本旅行業協会正会員

〒108-0014 東京都港区芝 5-13-18 いちご三田ビル 9階 **株式会社タビーズ**

▶ 申込方法

①下記の「参加予約票」に漏れなくご記入いただき、**旅行社宛にメール、FAX、郵送等にてお送りください。**

※直接お電話あるいはメールにての**お問合せ・お申込み希望のご連絡でも受け付けいたします。**

※当社ホームページ（http://www.euras.co.jp）からでも直接「**正式申込書**」にご記入⇒添付して**メール/FAX可。**

②「参加予約票」あるいは直接のご連絡後、正式申込書と取引条件説明書、必要書類をお送りいたします。

書類到着後に条件を確認いただき、**申込書をお送りの上で申込金20,000円**（旅行費用内金）を以下の指定口座へ**お振込み**ください。※**正式申込書**と**申込金**の到着をもって**正式申込**となります。

●口座名義：（株）ユーラストラベル ●郵便振替口座：ゆうちょ銀行 記号番号 00180-8-265002（〇一九店265002）

●銀行口座：みずほ銀行 神谷町支店（普）口座番号：1370507 / りそな銀行 麻布支店（普）口座番号：1782149

※領収書は、銀行あるいは郵便局が発行する明細書をもって替えさせていただきます。

ユーラスツアーズ御中

参加予約票 韓国ピース・ツアー

※ご友人・知人の方への案内を希望される場合は、②以降の欄に

ご記入いただければ、同時に渡航手続きをご案内申し上げます。

①	氏名	電話
		FAX
	住所	携帯
		メール
②	氏名	電話
		FAX
	住所	携帯
		メール

発着希望地： 成田空港 関西空港 福岡空港

韓国

日韓両国の米軍基地強化、「戦争する国」づくり反対！
市民の運動を熱く交流。侵略と支配・強制連行の
実態を学び交流する平和・交流・連帯の旅

Peace tour

ピース・ツアー

国

釜山
プサン

星州
ソング

大邱
テグ



旅のおさそい

日本とアジアの平和を実現するうえで、非核平和の朝鮮半島、北東アジアの平和実現めざす韓国市民との交流は欠かせません。

いま、北朝鮮の核ミサイル開発と米日韓の軍事同盟態勢の強化が緊張を高めています。この中で、韓国では、南部への米軍高高度ミサイル基地の建設に反対する住民運動がおこっています。この現地を訪れ、住民と交流し、日本国憲法と平和を守る日本国民の運動も発信します。

未解決の日本軍「慰安婦」問題や朝鮮人強制連行の歴史の真実も学び、韓国南部の文化と歴史に触れる旅です。

日本平和委員会

●期間：2017年 3/22（水）～3/25（土） 4日間

●費用：124,000円（諸税別） 2/20（月）締切り

企画の特色

● 米軍高高度ミサイル基地配備に反対して闘う
市民と交流

● 強制動員歴史館訪問と強制連行の犠牲者を
支援する団体を訪問

● 日本軍「慰安婦」問題の解決へ向けた連帯・交流

● 朝鮮戦争の悲劇「老斤里（ノグンリ）事件」の

現場といにしえの朝鮮通信使



旅行企画

日本平和委員会

〒105-0014 東京都港区芝 1-4-9 平和会館 4階

☎ 03-3451-6377 FAX 03-3451-6277

[E-mail] info@j-peace.org [URL] http://j-peace.org

出発日・旅行代金（おとな料金設定）・諸条件

旅行期間	2017年3月22日（水）～3月25日（日）4日間		
旅行代金	124,000円 ※子ども料金の設定なし	申込締切日	2月20日
別途料金	燃油サーチャージ（2,280円）、諸税（2,600円）	一人部屋追加料金	27,500円
実施人数	30名様（最低実施人数：15名様）※相部屋の方がいない場合、要追加費用		
利用航空会社	アジアナ航空 / 大韓航空	添乗員同行	同行

日次	都市	スケジュール	【 宿泊地 / 食事 】
①	3/22 東京・成田発 関西空港発 福岡空港発 釜山着 / 集合	昼頃：空路（12:00～13:00発→15:00頃着）→韓国第2の都市・釜山へ 昼頃：空路（11:00～12:00発→13:00頃着）→韓国第2の都市・釜山へ 昼頃：空路（11:00～12:00発→12:00頃着）→韓国第2の都市・釜山へ ※成田便到着後に全体集合して、午後の見学へ（関空・福岡発の方は日本語ガイドがお出迎えします） 午後：日帝強制動員歴史館の見学と「抗日抗争期強制動員被害調査および国外強制動員犠牲者等支援委員会」と交流 *日本植民地の下での強制連行の実態について学び交流します ●日帝強制動員歴史館の見学 夕刻：団夕食交流会	【 釜山泊 / 食事付 】
②	3/23 釜山発 老斤里着	早朝：陸路、専用車にて朝鮮戦争の痕が残る老斤里へ（約236キロ） 着後（午前）：老斤里（ノグンリ）記念館と老斤里事件の現場を見学 *朝鮮戦争中に米軍によって民間人が虐殺された現場 ●「老斤里事件」を後世に伝える記念館の見学	
	老斤里発 大邱着	陸路、専用車にて韓国第4の都市・大邱へ（約105キロ） 着後（午後）：大邱「ヒウム日本軍慰安婦歴史館」の見学と交流 *日本軍「慰安婦」問題について学び交流します	【 大邱泊 / 食事付 】
③	3/24 大邱発 星州着	早朝：陸路、「THAAD」ミサイル基地建設予定地の星州へ 着後（午前）：「THAAD」ミサイル基地建設反対運動をしている住民と交流・懇談 *米軍基地被害の実態や基地建設反対運動について学び交流します 午後：「THAAD」ミサイル基地建設予定地を見学 *基地予定地を見学（※近づける限度まで） *反対運動のみなさんと交流（※当日の行動予定によって異なります） 陸路、再び釜山へ	
	星州発 釜山着	夕刻：交流した団体や住民と夕食交流会を予定 午後：自由行動	【 釜山泊 / 食事付 】
④	3/25 釜山空港着	出発まで：朝鮮通信使ゆかりの場所と釜山市内見学 ●朝鮮通信使歴史館（いにしへの通信使が日本に訪れた歴史） ●忠烈祠（豊臣秀吉の朝鮮出兵による現地犠牲者を祀る） ◎*チャガルチ市場（釜山市民の台所）	
	釜山発	14:20頃 空路、帰国の途へ（各地へ）	
	成田着	空路（16:30～18:00発→18:30頃着）→成田へ	
	関空着	空路（17:00～17:30発→18:30頃着）→関空へ	
	福岡着	空路（17:30～18:30発→18:50頃着）→福岡へ	【 / 食事付 】

※訪問・交流の方の予定・都合によっては内容が変更となる場合がございます。
 ※宿泊予定ホテル：釜山（釜山国際ホテル）、大邱（大邱インターブルゴ）
 ※注：日程中のマーク：●印=入場見学、◎印=下車見学、○印=車窓見学、🍽=食事付、🚶=自由食、🍷=機内食

「THAAD」ミサイル建設予定地の反対運動の現場へ

●米韓両政府が推進する高高度ミサイル（THAAD）防衛システム 配備予定地を訪問

韓国政府は、米軍の高高度迎撃ミサイル・システムを事前に政府側から住民に説明や協議もないまま、大邱（テグ）に近い韓国南東部・慶尚北道星州（ソングジュ）郡（町村に相当）に配備すると発表。
 これに対し、地元住民や郡守（首長）らが配備に反対し、住民は集会や座り込みなど抗議行動をくり広げています。
 配備先の星州郡は人口4万6000人余。農村地帯でマクワウリの産地として知られます。農業人口は約1万1000人。電磁波による住民や農作物への風評被害を心配する声があがっています。
 日本でも青森県・車力や京都府・経ヶ岬に「ミサイル防衛」のための米軍Xバンド・レーダー基地が配備され、住民の反対運動がおこっています。軍事緊張を高める米軍基地強化反対！の市民の運動を学び交流します。

「慰安婦」の史実を伝える歴史館が各地で新設！

●韓国東南部の大邱に新たに建設された日本軍「慰安婦」の実相を伝えるヒウム歴史館を訪問

大邱に新たに建設された日本軍「慰安婦」の歴史館。同市と慶尚北道の慰安婦被害者26人（生存者5人）の苦難の生涯と活動、地域で展開してきた慰安婦問題関連の運動の歴史を紹介する歴史館です。慰安婦問題に関心を持ち続けてきた市民団体が設立計画を立て、資金を集め、5年余りで開館にこぎつけたことは、市民運動の一つの成果です。
 歴史館設立事業は2009年12月、市民団体「勤労挺身隊ハルモニ（おばあさん）とともにする市民の集まり」が中心となって日本軍慰安婦歴史館推進委員会が発足してから開始。「ヒウム」は「希望を花咲かせる」という意味の韓国語の略で、歴史館の名前にも付けられました。

米軍による民間人虐殺の歴史「老斤里（ノグンリ）事件」

●悲惨な事件の現場と記念館を見学

朝鮮戦争が始まって1か月後、38度線を越え北朝鮮軍が破竹の勢いで南下する中、米韓両軍は南に敗走。米軍の避難勧告に従い避難の途についていた住民を「戦闘地域を移動するすべての民間人を敵とみなし発砲せよ」との命令から多くの民間人を虐殺した悲惨な事件です。



釜山

●日本との関わり深い世界的な港湾都市

釜山は現在、韓国最大の港となっているが、15世紀の初めには、富山浦と呼ばれる一漁港に過ぎなかった。いまや有名な関釜フェリーが下関との間を結んでいるほか、釜山は博多や大阪、対馬など日本からの旅客船が多く到着する港。地理的にも近く、古くから様々な面で日本との関係が深い。山と川、海が調和し恵まれた自然と四季の変化は訪れる人を魅了してやまない。また港町ならではの魚介料理なども楽しみの一つ。



大邱

●韓国有数の観光地に隣接する都市

統一新羅の景德王の時代に大丘県と改称され、高麗時代は寿城郡と呼ばれる。李氏朝鮮の時代より大邱は慶尚道北部で最大の都市として栄え、この地域の行政・経済・文化の中心地であった。日本侵略の下では大邱府とあらためられ、独立後に大邱市となる。1946年10月にはアメリカ軍政に抗議して230万人が蜂起する「大邱10月事件」が起こり、朝鮮戦争時には釜山とともに韓国側が戦いの中で防御し続けた激戦地でもあった。



非人道的な強制連行の実態-平和と人権を考える

●日本の植民地支配下で強制連行された実態について、歴史館の見学と強制連行された犠牲者を支援する団体との交流

日帝強制動員歴史館は1939～1945年アジア・太平洋戦争当時の日本帝国主義の非人道的な強制動員の実態を調査し記録した資料を公開した最初の空間。首相相所屬の「対日抗争期強制動員被害調査および国外強制動員犠牲者等支援委員会」が、解放70周年をむかえた2015年12月に開館しました。
 日帝強制動員歴史館は開館以来、被害者と遺族のための追悼記念施設、および歴史教育と地域住民のための文化休息空間として活用されています。付近に国連記念公園があり、平和と人権の歴史を記憶し教育する役割を果たしています。釜山南区大淵洞の釜山文化会館近隣の7万5465平方メートルの敷地に地上7階建、日帝強制動員関連文書と名簿・写真など354点と展示パネル452点、映像物43編、日本軍性奴隷（慰安婦）行為場所や炭鉱を再現した12のジオラマを展示しています。